

慢性痛  
急性痛

香曾我部義則先生の今月のカルテ

vol.93

# ペインクリニックの現場から

梶木病院麻酔科・ペインクリニック科の香曾我部義則先生と藤井洋泉先生が、痛みの治療や緩和についての情報を届けてくれる「ペインクリニックの現場から」。前回に続き、香曾我部先生が、痛みに対する正しい理解と知識について話をします。



■プロフィール こうそがべ・よしのり  
昭和54年に岡山大学医学部卒業後、同大学麻酔科・蘇生科講師、岡山労災病院麻酔科第一部長に。平成16年から現職。日本麻酔学会指導医。日本ペインクリニック学会認定医。現在日本麻酔学会、日本ペインクリニック学会、日本慢性疼痛学会、国際疼痛学会などに所属

急性痛は原因を見つけても異常が見つからないで、発症機序が複雑であることが多く、多くの場合に痛みが続きます。また、臨床的に同じような場合、原因を治せば痛みも消失します。  
ところが慢性痛は組織損傷が治癒していても痛い、あるいは血液や画像検査などを駆使して調べ

ても異常が見つからないで、発症機序が複雑であるのに痛みが続きます。また、臨床的に同じようなた気温、気圧、家庭や仕事環境、友人関係などの事環境、友人関係などの変化に影響を受け、治療も難しくなります。こうした痛みを生じさせることなど生体防御としての痛みは軽微な刺激で痛みを感ずる「アラロイニア」、慢性痛は病気の一種ではない軽微な刺激で痛みを感ずる「痛覚過敏」などがあります。また刺激に依存しない自発的な痛みで慢性痛のうち、神経障害性疼痛（こ）痛は神経の障害、あるいはそれに伴う機能異常によって生じる疼痛で、いろいろな知覚異常を伴います。外傷、感染・虚血・中毒・代謝、免疫など原因はさまざまめられてきました。

また、慢性痛には心因性疼痛と呼ばれる痛みで、器質的病変がなく心理的要因によって生じる疼痛性障害もあります。ではなぜ慢性痛は難治性に陥るのでしょうか？

痛みはただ刺激を感ずることで捉えるだけでなく、情動や認知という処理を脳が行うことで生じます。脳は痛みを感ずると痛みの部位、持続時間、痛みの種類を識別し、怒りや恐怖、悲しみや苦しといった急激な変化も起こります。その変化も起こります。そのような痛みの経験を重ねることで痛みは重なることにより痛みは記憶され、脳は痛みの意

また、慢性痛には心因性疼痛と呼ばれる痛みで、器質的病変がなく心理的要因によって生じる疼痛性障害もあります。ではなぜ慢性痛は難治性に陥るのでしょうか？

痛みはただ刺激を感ずることで捉えるだけでなく、情動や認知という処理を脳が行うことで生じます。脳は痛みを感ずると痛みの部位、持続時間、痛みの種類を識別し、怒りや恐怖、悲しみや苦しといった急激な変化も起こります。その変化も起こります。そのような痛みの経験を重ねることで痛みは重なることにより痛みは記憶され、脳は痛みの意

また、慢性痛には心因性疼痛と呼ばれる痛みで、器質的病変がなく心理的要因によって生じる疼痛性障害もあります。ではなぜ慢性痛は難治性に陥るのでしょうか？

痛みはただ刺激を感ずることで捉えるだけでなく、情動や認知という処理を脳が行うことで生じます。脳は痛みを感ずると痛みの部位、持続時間、痛みの種類を識別し、怒りや恐怖、悲しみや苦しといった急激な変化も起こります。その変化も起こります。そのような痛みの経験を重ねることで痛みは重なることにより痛みは記憶され、脳は痛みの意

また、慢性痛には心因性疼痛と呼ばれる痛みで、器質的病変がなく心理的要因によって生じる疼痛性障害もあります。ではなぜ慢性痛は難治性に陥るのでしょうか？

痛みはただ刺激を感ずることで捉えるだけでなく、情動や認知という処理を脳が行うことで生じます。脳は痛みを感ずると痛みの部位、持続時間、痛みの種類を識別し、怒りや恐怖、悲しみや苦しといった急激な変化も起こります。その変化も起こります。そのような痛みの経験を重ねることで痛みは重なることにより痛みは記憶され、脳は痛みの意

また、慢性痛には心因性疼痛と呼ばれる痛みで、器質的病変がなく心理的要因によって生じる疼痛性障害もあります。ではなぜ慢性痛は難治性に陥るのでしょうか？

痛みはただ刺激を感ずることで捉えるだけでなく、情動や認知という処理を脳が行うことで生じます。脳は痛みを感ずると痛みの部位、持続時間、痛みの種類を識別し、怒りや恐怖、悲しみや苦しといった急激な変化も起こります。その変化も起こります。そのような痛みの経験を重ねることで痛みは重なることにより痛みは記憶され、脳は痛みの意

さまざまな環境に左右され、難治性に陥りやすい慢性痛  
痛みよりもそれに伴う苦痛や行動が、日常生活で大きな障害に

◇お答えは、梶木病院  
（北区西花尻）の香曾我部  
義則先生です。☎0086（2）  
0000000000